



# はぐ便り

2019年  
10月号  
【第69号】

## 1日1回 豊かな親子の会話を

秋風に揺れるコスモスの花々、夕日に輝く柿の実、山々が色づき始め、秋の星座はとびきり美しく輝いています。私たち大人がこの素晴らしい自然の変化に気づき感動しながら、子どもの五感（視覚・聴覚・味覚・臭覚・触覚）に触れる会話ができれば、どんなに豊かな子育ての時間を過ごすことができるでしょう。例えば、お散歩の時間のひとこまです。

- 「お空を見てごらん。羊さんのような雲が浮かんでいるね。形が変わっていくよ」
- 「お母さん、風で形が変わってきたよ」
- 「お空の上の風はヒューと吹いていて強いんだね。ほら、〇〇（子どもの名前）の周りに赤とんぼが気持ちよさそうに飛んでいるよ」
- 「あ、本当だ。どこに行くんだろう？」
- 「卵を産みに沼や川に飛んでいくんだよ。赤とんぼは、卵を産んで少し経つと命が消えるんだって」
- 「へー、かわいそうだね。でも来年は卵から赤ちゃんが産まれるんだね。楽しみ！」
- 「そうだね。命ってつながっているのよ」

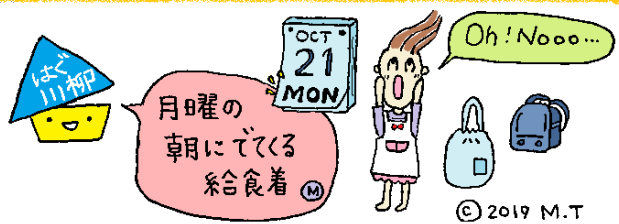
これは自然の素晴らしさや命について気づく会話の例えですが、家族や友達、お子さんが興味をもっていることなどについて、お子さんが感じたことや考えたことを聞いてあげる時間を大切にしていきたいものです。日々の会話の中に、お子さんの豊かな心を育てるヒントが数え切れない程あるのだと思います。

## 読み聞かせて世界旅行

「読み聞かせ」は子どもの心を豊かにし、知識も豊富にします。虫に興味があるお子さん、自動車が大好きなお子さん、物語に夢中なお子さんなど、一人一人違いますよね。そして、読み聞かせの時間は大切な親子の触れ合いタイムでもあります。「さあ、〇〇の世界に出発しよう！」と目を合わせて本の扉を開くと、お子さんのわくわく感が高まることでしょう。日本や世界のお話、宇宙・生き物・歴史・音楽等々、時空を超えての読み聞かせは正に世界旅行です！毎日の読み聞かせはお子さんの「人生の宝物」になることでしょう。読み聞かせが終わったら、感想を述べ合う時間を少しでも持つと、読み聞かせに豊かさが増されます。お子さんに、読み聞かせた本の題名やその時の反応をメモしておく、お子さんの成長の記録にもなります。それを成人になった時のプレゼントにできれば、本当に素敵ですね。

## 三のしい 読み聞かせエピソード

私の知人は、3人のお子さんのお母さんです。最初は、お母さんが読み聞かせをしていましたが、ある日2年生のお兄ちゃんが「ぼくも読み聞かせをしたい」と言い出し、それから毎日お気に入りの本を選び、妹たちとお母さんに読み聞かせをしているそうです。親子の豊かで素敵なふれ合い（愛）タイムですね。



裏面に「はぐ講座」②のお知らせがあります➡

令和元年度  
盛岡市家庭教育研修会

ベテラン保育士が伝える★

はぐ講座②



託児あります

子どもとのステキな関わりと

ふれあい遊び♪

★日時★

11月10日(日)

10時30分～12時  
(10時受付開始)

★会場★

・盛岡市都南公民館  
(キャラホール)  
・3階 第1研修室

★講師★

発達支援相談員  
木村 純子氏

★定員★

30名

★参加無料★

託児あり

★先着10名★

★無料★

子ども達は月齢により  
様々な発達をたどります。  
県内の健診などで小さく  
まわっている木村純子先生  
から、発達段階に応じて  
「こんな時どうしたらいい  
だろう」「こういう困りごと  
を抱えていて…」  
そんな参加者お一人お一人  
のお悩みに寄り添い、  
わらべ歌でふれあい、  
ともに成長する道を探って  
いきませんか？

★申込方法★

令和元年10月4日(金)

定員になり次第  
締め切り

午前10時から盛岡市HPの専用フォーム or  
お電話にて 受付開始 ☺

＜申込み・問合せ先＞

盛岡市教育委員会 生涯学習課

TEL 019-651-4110

(内線 7348・7347・7345)

はぐ講座②

